



第6回 海を守り、未来をつくる

無料

会場・オンライン
ハイブリット開催

BLUE FLAG Japan サミット 2024

第3回 JARTAフォーラム 同時開催

国内14地域のブルーフラッグ認証海岸・マリーナの関係者が一堂に会する全国シンポジウム

2024年 9月 27 日 (金) 14:30 ~ 16:30

会場：相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明 2F「花明」(定員60名)
オンライン：Zoom(定員100名)



1 開会・基調対談

片山清宏氏 [日本ブルーフラッグ協会 代表理事]
高山 傑 氏 [JARTA 代表理事]

2 活動紹介

村上知幸氏 [陸前高田市地域振興部 次長]
宮上敦久氏 [逗子市市民協働部経済観光課]
西村真一氏 [勝浦市観光協会 事務局長]
延生康二氏 [二色の浜魅力向上推進協議会 副会長]

3 研究報告

海津ゆりえ氏 [文教大学国際学部 教授]

4 優良事例表彰・閉会



福井県高浜町
「若狭和田ビーチ」

千葉県勝浦市
「興津海水浴場」

千葉県山武市
「本須賀海水浴場」

岩手県陸前高田市
「高田松原海水浴場」

大阪府貝塚市
「二色の浜海水浴場」

宮城県気仙沼市
「小田の浜海水浴場」

兵庫県神戸市
「須磨海水浴場」

宮城県南三陸町
「サンオーレそではま海水浴場」

神奈川県藤沢市
「片瀬西浜・鶴沼海水浴場」

神奈川県鎌倉市
「由比ガ浜海水浴場」

神奈川県逗子市
「リビエラ逗子マリーナ」

宮城県七ヶ浜町
「菖蒲田海水浴場」

神奈川県三浦市
「リビエラシーボニアマリーナ」

神奈川県逗子市
「逗子海水浴場」



ブルーフラッグとは、国際NGO FEEが実施するビーチ・マリーナ・観光ポートを対象とした世界で最も歴史ある国際認証制度。ビーチの認証基準は、①水質、②環境教育・情報、③環境マネジメント、④安全性・サービスの4分野、33項目。現在世界51ヶ国、5,121ヶ所が取得。日本国内は14ヶ所が取得。



海を守り、未来をつくる

第6回 BLUE FLAG Japan サミット 2024 ハイブリット開催

ブルーフラッグとは、国際NGO FEEが実施するビーチ・マリナー・観光用ポートを対象とした世界で最も歴史ある国際環境認証です。ビーチの認証基準は、①水質、②環境教育・情報、③環境マネジメント、④安全性・サービスの4分野、33項目。現在、世界51ヶ国、5,121ヶ所が取得。日本国内では12ヶ所の海水浴場と、2ヶ所のマリナーが取得しています。しかし、各地域が抱える海水浴場やマリナーの課題は多様で、各地域では試行錯誤しながら毎年更新しています。そこで、この度、国内14地域のブルーフラッグ認証海岸・マリナーの関係者が一堂に会して認証取得の意義を再確認し、ブルーフラッグビーチの現状と課題を共有するとともに、国内におけるブルーフラッグ認証地域の普及による海辺からのSDGsの実現に貢献することを目的に「BLUE FLAG Japanサミット2024」を開催します。

プログラム

第1部 14:30~

- 開会
- 基調対談 「ブルーフラッグを通じたサステナブルな地域づくりを目指して」



片山 清宏 [一般社団法人 日本ブルーフラッグ協会 代表理事]

神奈川県藤沢生まれ。厚木市役所、イギリス・スウェーデン海外研修派遣、神奈川県庁を経て松下政経塾に入塾。2011年NPO法人湘南ビジョン研究を設立、理事長に就任。海の問題に取り組む。2020年「かながわ地球環境賞」受賞。慶應義塾大学SFC研究所上席所員。総務省地域力創造アドバイザー。



高山 傑 [一般社団法人 JARTA 代表理事]

カリフォルニア州立大学海洋学部卒。幼少、学生時代をアメリカで過ごした基盤を活かし、80か国700都市を滞在・訪問。海外の持続可能な観光をさまざまな観点から体験し学んだ上で、日本での普及に努め、持続可能な観光の国際基準の策定と評価については日本での第一人者となる。

第2部 14:50~

- 活動紹介 「ブルーフラッグ取得ビーチにおける新たな取り組み」



事例① 高田松原海水浴場

陸前高田市地域振興部
次長 村上知幸氏



事例③ 興津海水浴場

勝浦市観光協会
事務局長 西村真一氏



事例② 逗子海水浴場

逗子市市民協働部経済観光課
宮上敦久氏



事例④ 二色の浜海水浴場

二色の浜魅力向上推進協議会
副会長 延生康二氏

第3部 16:00~

- 研究報告 「ブルーフラッグ取得がもたらす効果に関する実態研究
~国内ブルーフラッグ認証ビーチでの利用者調査から」



海津 ゆりえ氏 [文教大学国際学部 教授]

鎌倉在住。農学博士。有限会社資源デザイン研究所代表取締役社長、文教大学国際学部准教授等を経て現職。NPO法人日本エコツーリズム協会理事、環境省エコツーリズム推進会議委員、鎌倉市観光協会理事、一般社団法人日本ブルーフラッグ協会理事等を歴任。専門：エコツーリズム論。

第4部 16:15~

- 優良事例表彰 「第3回 日本ブルーフラッグ協会賞」表彰式



一般社団法人
日本ブルーフラッグ協会
Japan Blue Flag Association

日本ブルーフラッグ協会賞とは、日本ブルーフラッグ協会が年に1回主催する賞。ブルーフラッグの取得推進に尽力し、日本の海岸環境の保全及び発展に貢献し、優れた功績を遂げられた方々並びに今後の活躍が期待される方々（団体を含む）に贈られます。

- 閉会 (16:30終了)

お申し込み
お問い合わせ

申込方法：以下メールに、会場参加またはオンライン参加のご希望と、参加者の「所属」「氏名」「メールアドレス」をお送りください。オンラインご希望の方には、ZoomのURLをお送りします。

一般社団法人 日本ブルーフラッグ協会 サミット事務局

HP <https://blueflag-japan.org>

mail info@blueflag-japan.org

tel 090-9017-2459